

《担当者名》教授 / 山口 明彦yama@ 講師 / 井上 恒志郎ikoshiro@ 助教 / 福家 健宗fukuie_t@

【概要】

運動科学演習 は、健康・体力づくりの理論と実践について、講義、演習、実技形式で学習する授業である。健康・体力、生活習慣病と運動、各個人の能力に基づいた運動トレーニング法についての基礎的知識を身につけるとともに、自ら実践することによって、安全で効果的に運動を実施できる能力を身につける。また、各種スポーツなどを通してチームワーク、社会性、コミュニケーション能力を身につける。

【学修目標】

健康的な生活を送るための健康・体力づくりや疾病予防に関する基本的知識や実践方法を理解するとともに、各種スポーツを通して、社会性、コミュニケーション能力を身につける。

健康や体力づくりに関する基本的知識や実践方法を説明できる。

各個人の体力に基づいて適切に運動処方し、実践できる。

安全に、楽しく、効果的に運動を実践できる。

スポーツを通してチームワーク、社会性、コミュニケーション能力を身につける。

生活習慣病と疾病予防に関する知識と実践方法を説明できる。

【学修内容】

回	テーマ	授業内容および学修課題	担当者
1	ガイダンス	運動科学演習1の内容、日程などを概説する。 メディカル&レディネスチェック 来週以後の授業から基本的に2グループに分かれ、ローテーションしながら受講する。	山口 明彦 井上 恒志郎 福家 健宗
2 3	講義 [健康づくりと運動] / スポーツ [ミニバレー]	講義 [健康づくりと運動] 健康と体力の定義と関連性について概説できる。 身体活動と健康政策について概説できる。 一次予防、二次予防、三次予防を概説できる。 スポーツ [ミニバレー] ミニバレーのスポーツ種目特性を理解し、実践できる。 ミニバレーのゲームのルールやマナーを理解し、実践できる。	山口 明彦 井上 恒志郎 福家 健宗
4 5	屋外スポーツ [オリエンテーリング] / 屋内スポーツ [卓球]	屋外スポーツ [オリエンテーリング] オリエンテーリングのスポーツ種目特性を理解し、実践できる。 オリエンテーリングのルールやマナーを理解し、実践できる。 *雨天の場合は屋内オリエンテーリング。 屋内スポーツ [卓球] 卓球のスポーツ種目特性を理解し、実践できる。 卓球のゲームのルールやマナーを理解し、実践できる。	山口 明彦 井上 恒志郎 福家 健宗
6 7	演習 [筋力テスト] / スポーツ [バドミントン]	演習 [筋力テスト] 動的ストレッチング、静的ストレッチングの効果、留意点を理解し、実践できる。 柔軟性テスト、ルースネステストの方法を理解し、実践できる。 筋力テストの方法を理解し、実践できる。 各種目の動きと主動筋の関係を説明できる。 筋力テストの結果を適切に評価できる。 スポーツ [バドミントン] バドミントンのスポーツ種目特性を理解し、実践できる。 バドミントンのゲームのルールやマナーを理解し、実践できる。	山口 明彦 井上 恒志郎 福家 健宗

回	テーマ	授業内容および学修課題	担当者
8 9	講義 [運動、体力、トレーニング] / 演習 [トレーニング]	講義 [運動、体力、トレーニング] 健康関連体力を説明できる。 運動と健康、体力の関わりを説明できる。 トレーニングの原則、超回復について説明できる。 演習 [トレーニング] 各個人 (性、年齢、体力レベル) に適したトレーニング法について理解し、実践できる。 運動時の心拍数測定法および留意点を理解し、活用できる。 主観的運動強度 (RPE) を理解し、活用できる。 サーキットトレーニングについて理解し、実践できる。	山口 明彦 井上 恒志郎 福家 健宗
10 11	屋外スポーツ [テニス、フライングディスク] / 屋内スポーツ [バドミントン、卓球]	屋外スポーツ [テニス、フライングディスク] テニスのスポーツ種目特性を理解し、実践できる。 フライングディスクのスポーツ種目特性を理解し、実践できる。 * 雨天の場合はリズム体操。 リズム体操について理解し、実践できる。 屋内スポーツ [バドミントン、卓球] バドミンントンのスポーツ種目特性を理解し、応用しながら実践できる。 卓球のスポーツ種目特性を理解し、応用しながら実践できる。 バドミントンと卓球のゲームのルールやマナーを理解し、実践できる。	山口 明彦 井上 恒志郎 福家 健宗
12 13	講義 [運動と体型] / スポーツ [球技]	講義 [運動と体型] 肥満の定義と分類、内臓脂肪型肥満と皮下脂肪型肥満の特徴と違いについて説明できる。 満腹感を得るしくみ、食欲とその調節について説明できる。 食生活・運動と体型のかかわりを説明できる。 減量とリバウンドの問題点を説明できる。 スポーツ [球技] 屋内スポーツを中心としたのスポーツ種目について、その特性を理解し、実践できる。	山口 明彦 井上 恒志郎 福家 健宗
14 15	講義 [健康と呼吸循環]、まとめ / スポーツ [ミニバレー]	講義 [健康と呼吸循環] 運動強度と心拍数、酸素摂取量の関係を説明できる。 運動強度と血流再配分の関係を説明できる。 最大酸素摂取量を説明できる。 目標心拍数について理解し、活用できる。 ニコニコペースの運動を説明できる。 まとめ 運動科学演習Iの授業全体を通してのまとめ。 スポーツ [ミニバレー] ミニバレーのスポーツ種目特性を理解し、応用しながら実践できる。 ミニバレーのゲームのルールやマナーを理解し、実践できる。	山口 明彦 井上 恒志郎 福家 健宗

【授業実施形態】

面接授業

授業実施形態は、各学部（研究科）、学校の授業実施方針による

【評価方法】

定期試験（70%）

試験結果は個別に知らせるので、各担当教員まで聞きに来ること。

演習ノートの整理・レポート（10%）

ノート・レポートは、評価・コメントを付して返却するので、各自確認し、復習や今後のレポート作成に活用すること。

受講態度（20%）

態度評価は、ガイダンス時に配付する受講要領に基づいて行う。演習に取り組む際は、受講要領を確認すること。

【参考書】

勝田 茂、征矢 英昭 編 「運動生理学20講第3版」 朝倉書店 2015年

【学修の準備】

授業中に出された課題を実施してこること(20分)。

課題や資料を演習ノートにまとめ、整理、復習すること(20分)。

【ディプロマ・ポリシー(学位授与方針)との関連】

DP1.人々のライフステージに応じた疾患の予防、診断および治療を実践するために基本的な医学、歯科医学、福祉の知識および歯科保健と歯科医療の技術を習得するために必要な基礎知識を運動科学の観点から修得する(専門的実践能力)。

DP2.「患者中心の医療」を提供するために必要な高い倫理観、他者を思いやる豊かな人間性および優れたコミュニケーション能力を運動科学の観点から身につける(プロフェッショナリズムとコミュニケーション能力)。

DP3.疾患の予防、診断および治療の新たなニーズに対応できるよう生涯にわたって自己研鑽し、継続して自己の専門領域を発展させる基礎能力を運動科学の観点から身につける(自己研鑽力)。

DP4.多職種(保健・医療・福祉)と連携・協力しながら歯科医師の専門性を発揮し、患者中心の安全な医療を全部床義歯補綴学の分野で実践するために必要な基礎知識を運動科学の観点から修得する(多職種が連携するチーム医療)。

DP5.歯科医療の専門家として、地域的および国際的な視野で活躍できる能力を身につけるために必要な基礎知識を運動科学の観点から修得する(社会的貢献)。